

EBI-2015-007

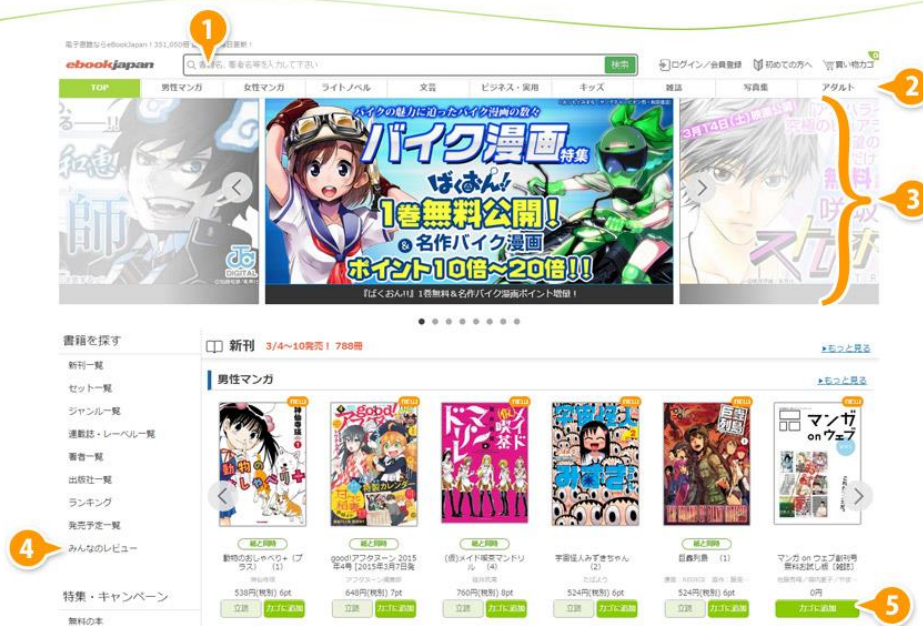
2015年3月10日

株式会社イーブックイニシアティブジャパン

eBookJapan 販売サイトをリニューアル！ マンガ家やマンガ雑誌編集長によるスペシャルレビューコーナーなどを新設！

マンガ No. 1 (※1) の電子書籍販売サイト「eBookJapan」を運営する、株式会社イーブックイニシアティブジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小出斉（こいでひし）、以下 eBookJapan）は、「本が好きな方にはもちろん、だれにでもやさしい」サイトにするために、販売サイトを全面的にリニューアルいたしました。

シンプルかつ、すっきりとしたデザイン
見やすく、お求めの本を探しやすくなりました！



- 1 欲しい時にすぐ検索♪ 常時、表示される検索バー
- 2 気になるジャンルにダイレクトイン! 「文芸」「キッズ」などの入口をご用意
- 3 私の趣味、バレてる…? ユーザーに合わせたお得情報を優先表示
- 4 プロならではのコメントに安心 マンガ家の先生によるレビューコーナーを新設!
- 5 あれもこれも…買いすぎ注意!! 「カゴに追加」ボタンがお手軽に

リニューアル後の TOP ページ (PC ブラウザ表示)



タブレット表示



スマートフォン表示

「本が好きな方はもちろん、だれにでもやさしい」リニューアルサイトは、見やすく、お求めの本を探しやすく、構成されております。

◆TOP ページ以外も、「新機能」拡充！

①さいとう・たかを先生などの著名マンガ家や担当編集者、そして総勢 143 誌のマンガ雑誌の編集長によるレビューの閲覧機能が追加！（順次追加予定）

▽さいとう・たかを先生による『新宝島』（手塚治虫／手塚プロダクション）のレビュー

新宝島
手塚 治虫

No Image [漫画家 さいとう・たかを](#) ▶お気に入りレビュー登録

コマの運びが“これはおもしろい”と思いました。

私は、私なんかの年ではめずらしいくらい弁士付の無声映画を観てる。映像が好きだったんだよ。映画監督になりたかった。でも、当時、監督、助監督は大卒でないとなれない職業。「中学出たら、すぐに床屋になって働け」と引導を渡された私は、もう映画の世界に入れないのはわかった。私ほどの映画マニアを見過ごした映画界は「大いなる損失をした」と思うで（笑）。そんなとき『新宝島』を見て、紙で映画が作れると思った。特にコマの運び。“これだったら動いているように見せられる”“こういうコマ運びにしたら、映画のような見せ方ができる”とものすごく興味を持った。それで凝りだした。それまでのマンガは『のらくろ』みたいな、まるで舞台を観てるような描き方だった。映画的な手法で描かれた『新宝島』は、まさに私のこの世界への出発点だと思いますね。

▽さいとう・たかを先生 担当編集者 佐藤真吾氏による『無用ノ介』（さいとう・たかを／リイド社）のレビュー

無用ノ介
さいとう・たかを

No Image [担当編集 佐藤真吾](#) ▶お気に入りレビュー登録

少年コミック誌に連載した巨匠入魂の一作。

「少年誌を卒業していく読者をつかまえてほしい」---某誌編集長の依頼を受け、巨匠・さいとう・たかをが初めて少年コミック誌に連載した歴史的な作品。悩み、苦しみながらも生きていく剣士・無用ノ介ととことん感情移入し、さいとう・たかをにして「本当に苦労した」と言わしめた入魂の一作です。連載から50年近く経った今も、読者の心を掴んで離しません!!

▽『週刊モーニング』編集長 島田英二郎氏による『グラゼニ』（原作：森高夕次 漫画：アダチケイジ/講談社）のレビュー



グラゼニ

漫画：アダチケイジ 原作…



編集長 島田英二郎 ▶お気に入りレビュー登録

自信をもってお勧めします。プロ野球版「島耕作」！！

左投げの中継ぎ投手・凡田夏之介は、プロ8年目で年俸1800万。プロといえども、要は球団に雇われるサラリーマン。荒波にもまれながら、サバイブ&サクセスを目指す夏之介の姿は、読者の共感を呼ぶこと請け合いです。夏之介はおそらく「記録より記憶に残る」選手。長い時間をかけて「プロ野球史上、最も波乱に満ちた野球人生（引退後も含め?）」を過ごした男の半生が描かれていくことを期待しています。現在はメジャーリーグに挑戦中ですが、どうなることですか……

②「本屋さんで裏表紙を確認する」イメージを再現！

▽複数巻が並んでいるタイトルの表紙（『アオハライド』1巻）をクリックすると…

▽「あらすじ」を確認でき、続刊の情報へアクセスも可能

③本の表紙が大きく表示され、拡大も可能に！

▽表紙のサムネイルをクリックすると…



▽拡大された表紙が表示されます



◆サイトリニューアル記念！

eBookJapan が誇る各ジャンルの「店長セレクション」がポイント 50 倍！

各ジャンルに精通した総勢 12 人の「店長」が選んだタイトルをポイント 50 倍でご提供。

期間：2015 年 3 月 11 日（水）～3 月 17 日（火）

特設ページ：http://www.ebookjapan.jp/ebj/special/renewal_cp.asp

※3 月 11 日（水）公開予定

近日、さらなる「新機能」も公開予定です。

eBookJapan では今後もユーザーのみなさまに素晴らしい作品をお届けられるよう、積極的にサービス拡充を進めてまいります。

■eBookJapanの主な特長

- ・世界最大級のマンガ作品数をはじめ、35万冊を超える “充実のラインナップ”
- ・購入した作品は複数端末(*)で楽しめ、背表紙表示も可能な “トランクルーム本棚”
- ・手軽なブラウザでも、ダウンロード後はオフラインでも楽しめる “高画質リーダー”

*WindowsPC、Mac、iPad/iPhone/iPod touch、Androidに対応。

■株式会社イーブックイニシアティブジャパンについて

2000年に「SAVE TREES!」を合い言葉に創業した電子書籍業界の老舗です。2011年に東京証券取引所マザーズ市場に上場、2013年に東証一部へ市場変更。(コード:3658 “365日ハッピー”)

コーポレートサイト: <http://corp.ebookjapan.jp/>

電子書籍販売サイト: eBookJapan (<http://www.ebookjapan.jp/ebj/>)

※1 有料電子コミック利用者の「電子コミックの購入先」(複数回答)において最も利用者の多い電子書店となりました。出典:インプレス R&D インターネットメディア総合研究所「電子コミックビジネス調査報告書2012」3.5.2 電子コミックの購入先 (P.76)

作品、作者の詳細やサンプル画像のデータをご入用の際は、下記広報担当までご連絡ください。

【本件についてのお問い合わせ先】

株式会社イーブックイニシアティブジャパン

広報担当:高嶋・木元

pr@ebookjapan.co.jp

TEL:03-3518-9544 FAX:03-3518-9131

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-9 KDX御茶ノ水ビル7F

<http://www.ebookjapan.jp/>